



日章学園九州国際高等学校校長便り 師走  
建学の精神：道義に徹し、実利を図り、勤労を愛す  
学園スローガン：**二倍の努力**  
学校教育目標：国際的視野と人間性豊かな心を持ち、  
自ら学び考え、自己の課題を解決できる生徒を育成する。  
令和7年(2025年)12月1日(月)校長 屋田伸仁



ありがとう  
ございます

感謝から挑戦へ

ファイト!

11月17日(月)に創立30周年記念式典が行われました。

皆様のおかげをもちまして、本年度、日章学園九州国際高等学校は創立30周年を迎えることができました。本校の設立は、30年前、えびの市の国際学園都市構想で始まりました。平成18年には留学生を受け入れ、本校は国際高校として国際理解教育と国際交流活動を推進しています。留学生については19年連続100%大学合格を続けています。他に本校の特色ある教育活動として、保護犬ニッチーの「いのちの教育」やドッグランの地域開放を促進し、来年度は新たにホースセラピーコースを開設いたします。

霧島連山の雄大な自然に囲まれ、人情味豊かなえびののまちは心が癒されます。恵まれた教育環境の中で、生徒達は夢や目標に向かって、日々勉学に励んでいます。

私達はこれまで本校の発展・成長に関わって来られた多くの方々に感謝するとともに、建学の精神「道義に徹し、実利を図り、勤労を愛す」を心に刻み、40周年に向けて今日から新たな挑戦を始める決意です。また、地域から応援され、愛される学校として、これからもより一層、地域と共に取り組んで参ります。二倍の努力でがんばります。今後ともよろしくお願い申し上げます。



Congratulations

おめでとう

おかげさまで 創立30周年 since 1995

NISSHOGAKUEN KYUSHU INTERNATIONAL HIGHSCHOOL

日章学園九州国際高等学校

There is no royal road to learning.

このことわざは「学問に王道なし」です。聞いたことがあると思います。「学問に近道なし」との訳で使われることの方が多いかもしれません。意味は、「手っとり早く、到達できる道はない。順序を追って、努力して進まなければならない。」です。本校は中学校時代に不登校や引きこもりを経験し、中学校の勉強に不安を抱えている生徒もいます。いきなり高校1年生の授業を始めても、わからないところが出てきますので、本校の少人数教育で中学校からの「学び直し」をしています。トコトン面倒をみます。安心して中学校の基礎から学べるので、ぜひ、本校に入学してほしいと思います。このことわざは、検定・資格取得にも応用できます。たとえば、英検を今、4級の資格を持っている人が、近道をして、英検2級の試験を受検するとします。当然、合格しません。4級に合格した後は、次に3級、準2級、そして2級を受検の方がよいのです。大学受験も同じです。まず、簡単な大学に合格して自信をつけてから、その成功体験でレベルを上げていき、最後に理想の難関大学を受験する方が、合格の確率もあがります。

「学問に近道なし」は、「検定試験や大学入試に近道なし」とも言えます。

